

松浦市補助金等の見直しに関する提言
(平成 19 年度から 21 年度)

取り組み状況の集約結果について

1. これまでの補助金等の見直しへの取組みについて（平成19年度から平成21年度）

補助金等の見直しについては、松浦市総合計画（平成19年3月）に掲げられた、産業の活性化、雇用の創出、所得の増大による自立発展するまちづくりの施策を積極的に展開していく基盤として、柔軟で安定した財政基盤を確立する必要があることから、行財政改革の取組みの一つとして、補助金等の目的に照らし、行政の責任分野、経費負担のあり方、必要性、緊急性及び効果の観点から見直しを行い、廃止、縮小、統合等による整理合理化を図ることとしました。

補助金等については、公益性のある目的を持った団体等に、特定の事務の促進・発達を期すために市が交付し、これまで行政目的を効果的かつ効率的に達成するうえで重要な役割を果たしてきましたが、近年その交付が長期化し、既得権化の傾向が見受けられるため、補助金等の公平性や透明性の確保、効率的、効果的な活用について、客観的な視点から次代に相応しい補助金等のあり方、今後の方向性として次のような提言を受け、市民の皆様のご理解とご協力を頂きながら取組みを実施した結果、次のような実績となりました。

補助金等の整理合理化を図るにあたっては、民間の有識者8人以内で構成される「松浦市補助金等審査検討委員会」を設置し、第三者的な立場から補助金等の目的、直近の予算・決算書等を参考に、今後の補助金等のあり方について協議検討を実施しました。

【各種団体運営費補助金】 見直し状況（1） *詳細については別紙1 （単位：千円）

今後の方向性	件数	決算額 H18 ①	提言額			決算額			削減額 (②-①) H18 決算比
			H19	H20	H21	H19	H20	H21②	
廃止	17	2,372	578	0	0	1,381	50	0	△2,372
休止	0	0	0	0	0	0	0	0	0
縮小	33	113,926	102,260	98,531	94,561	102,161	90,166	89,007	△24,919
整理統合	2	302	200	200	200	200	180	180	△122
終期設定	8	2,580	1,980	1,800	1,100	1,780	1,440	990	△1,590
継続	6	2,355	2,155	2,155	2,155	2,155	1,939	1,759	△596
その他	1	1,000	0	0	0	900	810	810	△190
計	67	122,535	107,173	102,686	98,016	108,577	94,585	92,746	△29,789

【各種団体運営費補助金 見直し状況（2）】 *詳細については別紙1

今後の方向性	件数	見直しの内容
廃止	17	・19年度から廃止・・・6件 ・20年度から廃止・・・11件 ⇒うち必要に応じて事業費補助へ移行したもの・・・1件
休止	0	
縮小	33	・19年度から縮小して継続・・・3件 ・20年度から縮小して継続・・・28件 ・20年度から廃止・・・・・・・・・・1件 ・21年度から縮小して継続・・・1件
整理統合	2	・19年度に2つの補助金を1つに統合 ⇒国県戦没者追悼式参加者補助金と遺族会運営費補助金を統合し、「遺族会運営費補助金」とした。
終期設定	8	・19年度から0査定・・・1件 ・20年度から額の縮小・・・7件 ⇒うち縮小して継続・・・2件 ⇒うち21年度から0査定・・・5件
継続	6	・20年度から縮小して継続・・・6件
その他	1	・19年度から縮小して継続・・・1件
計	67	

*「額の縮小」や、「縮小して継続」しているものについては、提言を受けた後の市の財政状況により、市独自で減額措置した補助金を含みます。

*今後の方向性について

- ・「廃止」：19年度から、又は19年度限りで廃止するもの
- ・「休止」：制度は残すが、補助金の交付を一時停止するもの
- ・「縮小」：18年度交付額に対し、補助金額を縮小して交付するもの
- ・「整理統合」：同一団体へ交付している複数の補助金や同一の目的・類似のものを整理統合するもの
- ・「終期設定」：21年度以降に補助期間の終期を設定するもの
- ・「継続」：18年度交付額を同額又は増額して、今後も継続して交付するもの

【各種負担金等】 見直し状況（1） *詳細については別紙2 (単位：千円)

今後の方向性	件数	決算額				削減額 (②-①)
		H18 ①	H19	H20	H21②	H18決算比
継続（公益上必要である）	206	-	-	-	-	-
継続（附帯意見 有）	30	25,921	32,341	29,262	20,185	△5,736
継続又は脱退	24	652	663	262	230	△422
継続又は統合	4	60	60	60	60	0
継続又は縮小	2	2,000	690	1,621	10	△1,990
脱退又は解散	1	3	3	0	0	△3
廃止	8	4,133	4,407	0	0	△4,133
計	275	32,769	38,164	31,205	20,485	△12,284

【各種負担金等】 見直し状況（2） *詳細については別紙2

今後の方向性	件数	見直しの内容
継続	206	・継続（公益上必要である）・・・206件
236件	30	・継続（附帯意見が設けられていたもの）・・・30件 ⇒①うちそのまま継続しているもの・・・21件 ⇒②うち20年度から廃止されたもの・・・3件 ⇒③うち21年度から廃止されたもの・・・1件 ⇒④うち21年度から事業費補助へ移行しているもの・・・1件 ⇒⑤うち減額して継続しているもの・・・4件
継続 又は脱退	24	・そのまま継続しているもの・・・6件 ・19年度から脱退又は会費の負担をしていないもの・・・1件 ・20年度から脱退又は会費の負担をしていないもの・・・14件 ・21年度から脱退又は会費の負担をしていないもの・・・1件 ・縮小して継続しているもの・・・1件 ・会自体の活動が休止中のもの（負担金はなし）・・・1件
継続 又は統合	4	・そのまま継続しているもの・・・4件
継続 又は縮小	2	・縮小して継続しているもの・・・2件
脱退 又は解散	8	・20年度から会費の負担をしていないもの・・・1件
廃止	8	・19年度限りの支出であったもの・・・5件 ・19年度末で会が解散したもの・・・1件 ・20年度以降会費の負担をしていないもの・・・1件 ・19年度で事業が完了したもの・・・1件
計	275	

2. これからの補助金等の見直しへの取組みについて

これからの補助金制度のあり方については、補助金等の交付の目的と、その効果がリンクすることが望ましいことから、特にその検証が難しい各種団体等の運営費補助については、今後特別な事情がない限りは、速やかに事業費補助への移行が好ましいことや、事業費補助についても、十分な効果を上げているのかを検証し、その効果が小さいものについては、廃止・縮小を行うとともに、既得権化を避けるために、補助金の交付期間に終期を設定し、定期的な見直しが求められています。

見直しにあたっては、民間の有識者で構成される第3者機関によりチェックを行うことで、補助金等の交付に係る透明性の確保が担保できるとともに、補助金等の目的や金額、交付を受けた団体名、見直し結果等をわかりやすい形で公表していくシステムを構築しながら、引き続き取組みを進めていく必要があります。

3. その他（補助金の定義）

- ①補助金・・・市が特定の事業、活動を助長・奨励するために公益上の必要性を認めた場合に支出するもの
 - ◎運営費補助・・・公益的な活動を行う団体等に対して、人件費や事務費などの組織運営費を補助するために支給するもの
 - ◎事業費補助・・・公益的な事業に対して、その事業を運営する費用を補助するために支給するもの
(特定の事業以外の運営費は対象としない)
- ②負担金・・・市が法令、契約等に基づいて国・他の地方公共団体等との特定事業から特別の利益を受けることに対して、一定の金額を負担し、支出するもの
- ③交付金・・・本来、市が行うべき事務を法令、条例等により、団体や組合等に委託する場合において、当該事務処理の報償として支出するもの

各種団体運営費補助金見直し状況

所属団体 (旧所属団体)	補助金名	支出先	支出開始年度	18決算額	122,535		今後の方向性	19年度決算後の状況				20年度決算後の状況				備考
					19年度 決算額 (a)	20年度 決算額 (b)		21年度 決算額 (c)	19年度 決算額 (d)	20年度 決算額 (e)	21年度 決算額 (f)	19年度に2つの補助金を1つに統合 理由 (①19年度決算額(a)×100%が20年度決算額(b)より少ない ②20年度決算額(b)×100%が21年度決算額(c)より少ない ③21年度決算額(c)×100%が20年度決算額(b)より少ない ④21年度決算額(c)×100%が20年度決算額(b)より少ない ⑤21年度決算額(c)×100%が20年度決算額(b)より少ない	20年度に2つの補助金を1つに統合 理由			
98-1 福祉事務所	国際観光者道徳式参加費補助金	松浦市連合道徳会	不明	164	200	200	200	180	180	180	19年度に2つの補助金を1つに統合	19年度に2つの補助金を1つに統合	19年度に2つの補助金を1つに統合			
98-2 福祉事務所	道徳会運営費補助金	松浦市連合道徳会	不明	138	200	200	200	180	180	180	19年度に2つの補助金を1つに統合	19年度に2つの補助金を1つに統合	19年度に2つの補助金を1つに統合			
99 福祉事務所	更生保護女性会補助金	松浦市更生保護女性会	不明	120	60	60	60	54	54	54	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
100 福祉事務所	更生保護活動費補助金	松浦市更生保護児童委員協議会	不明	1,000	600	600	600	540	540	540	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
101 福祉事務所	鹿島町観光客迎撃関係費補助金	鹿島町道徳会	不明	95	0	0	0	0	0	0	19年度から廃止	19年度から廃止	19年度から廃止			
102 福祉事務所	鹿島町観光客迎撃関係費補助金	福島町道徳会	不明	88	0	0	0	0	0	0	19年度から廃止	19年度から廃止	19年度から廃止			
104 福祉事務所	松浦市人会運営費補助金	松浦市連合道徳会	不明	14	14	0	0	0	0	0	会員の減少により、19年度途中から活動休止。 19年度から廃止	19年度から廃止	19年度から廃止			
105 福祉事務所	更生保護連絡協議会運営費補助金	福島町更生保護連絡協議会	昭和51年度	13	7	0	0	7	0	0	19年度から廃止	20年度から廃止	20年度から廃止			
107 福祉事務所	身体障害者福祉会運営費補助金	松浦市身体障害者福祉会	不明	250	125	108	108	97	97	97	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
108 福祉事務所	身体障害者各理研修等参加費補助金	松浦市身体障害者福祉会	不明	600	300	300	300	270	270	270	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
111 福祉事務所	手をつなぐ育英会運営費補助金	松浦市手をつなぐ育英会	不明	63	50	50	50	45	45	45	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
115 福祉事務所	精神障害者支援会運営費補助金	精神障害者支援会「つつし会」	不明	72	72	0	0	72	0	0	20年度から廃止	20年度から廃止	20年度から廃止			

各種団体運営費補助金見直し状況

事業名称 (団体名称)	説明名称	互出先	交付開始 年度	18年度 予算額	今後の 方針	19年度決算後の状況				20年度決算後の状況				備考
						107,773	102,886	96,016	108,577	94,585	92,748	21年度決算 予算額(f)	20年度決算 決算額(g)	
125 福祉事務所 (介護年金課)	老人クラブ地域活動 助事業費補助金	単位老人クラブ(38 クラブ)	昭和 38年度	896	縮小	1,140	1,140	1,140	1,110	1,026	1,026	1,026	19年度から縮小して継続	19年度から縮小して継続
127 福祉事務所 (介護年金課)	高齢者介護サービス 社会福祉協議会等 補助金	市老人クラブ連合会	昭和 53年度	500	縮小	250	250	250	250	225	225	225	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
133 福祉事務所 (介護年金課)	市老連だより発行 費補助金	市老人クラブ連合会	平成 16年度	300	終期設定	200	100	0	200	90	0	0	19年度から縮小して継続	20年度から額の縮小 21年度から0年度
139 子育てこども課	松浦地区教育協議 会運営費補助金	松浦地区教育協議 会	平成 5年度	260	廃止	130	0	0	130	0	0	0	20年度から廃止	20年度から廃止
147 子育てこども課	母子福祉協会の運 営費補助金	松浦市母子福祉協 会	昭和 46年度	60	廃止	30	0	0	30	0	0	0	20年度から廃止	20年度から廃止
161 健康づくり課 (介護年金課)	食生活改善推進課 新協議会運営費補 助金	松浦市食生活改善 推進協議会	平成 6年度	1,700	継続	1,500	1,500	1,500	1,500	1,350	1,350	1,350	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
179 水産加工観光課 (漁工観光課)	漁船所有者協会の 活用事業費補助金	松浦市シルバー人 材センター	平成 元年	14,172	縮小	11,878	10,760	10,760	11,878	10,700	10,700	10,700	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
192 農林課	松浦市認定農業者 協議会補助金	松浦市認定農業者 協議会	平成 14年度	120	廃止	50	0	0	50	0	0	0	20年度から廃止	20年度から廃止
193 農林課	松浦市農業後継者 育成補助金	松浦市農業後継者 育成会	平成 15年度	100	廃止	0	0	0	0	0	0	0	19年度から廃止	19年度から廃止
194 農林課	松浦市若年農業者 育成協議会補助 金	松浦市若年農業者 育成協議会	平成 12年度	50	継続	50	50	50	50	45	45	45	補助金の使途は総会出席者の委員謝礼金を除いて 若年農業者の育成に充てられているため、若年農 業者の育成に不可欠である。特に青年 農業者の育成につながる本会の活動を更に活性 化させるためには、現在の補助額では心もとない。 20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
195 農林課	松浦市若年農業者 会補助金	松浦市若年農業者 会	平成 17年度	60	継続	60	60	60	60	54	54	54	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続

各種団体運営費補助金見直し状況

年度名称 (旧年度名称)	説明名称	支出先	开始年度	18年度額	122,535	全体の 方向性	19年度決算後の状況				20年度決算後の状況				21年度決算後の状況	
							19年度 提案額 (a)	20年度 提案額 (b)	21年度 提案額 (c)	19年度 決算額 (d)	20年度 決算額 (e)	21年度 決算額 (f)	94,585	92,746	備考	備考
204 農林課	茶産出者事業促進 費補助金	松江市茶産出者 組合	昭和 63年度	63	0	廃止	107,473	102,686	98,016	108,577	94,585	92,746	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から廃止	20年度から廃止
223 農林課	松江市土地改良事 業団体運営費補助 金	松江市土地改良事 業団体運営費補助 金	昭和 57年度	5,500	5,200	縮小	5,500	5,200	6,200	5,500	4,950	4,950	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から廃止	20年度から廃止
224 農林課	松島土地改良区運 営費補助金	松島土地改良区	昭和 61年度	12,000	11,200	縮小	12,000	11,200	11,200	10,080	10,080	10,080	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から廃止	20年度から廃止
221 農林課	生産者組合育成 補助金	市内各生産者組合 (4組合)	平成 元年	200	200	終期設定	200	200	200	200	180	180	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
222 農林課	森林組合育成対策 補助金	松浦市森林組合	平成 3年度	900	900	終期設定	900	900	900	810	810	810	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
254 水産課 (商工課光課)	松浦市松浦漁道協 会運営費補助金	松浦市松浦漁道協 会	平成 元年	90	45	縮小	45	45	45	40	40	40	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
267 水産課 (商工課光課)	松浦市商工業労働 推進協議会補助金	松浦市商工業労働 推進協議会	昭和 63年度	100	0	廃止	50	0	0	0	50	0	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から廃止	20年度から廃止
268 水産課 (商工課光課)	松浦商工会議所補 助金	松浦商工会議所	平成 2年度	5,600	2,100	縮小	2,700	2,400	2,100	2,700	1,944	1,944	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
270 水産課 (商工課光課)	商工会育成費補助 金	松浦商工会	不明	9,540	7,000	縮小	9,000	9,000	9,000	7,200	6,480	6,480	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
283 水産課 (商工課光課)	観光協会補助金 (松浦)	松浦観光協会	不明	900	720	縮小	720	720	720	648	581	581	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続
283-1 水産課 (商工課光課)	観光協会補助金 (福島)	福島観光協会	不明	1,000	800	縮小	800	800	800	920	825	825	21年度決算額(a)×90%-21年度提案額(b)となっていない理由 (20/10/17の年度更新により取り組みの報告がなかったため)	補助金を活用し近隣の優良牛や松浦から販売さ れた牛の肥育状態の悪化を心配していた。 補助金が廃止され経営が困難となったことにより、 積極的または経営者の高齢者育成がままならず、 増産事業に支障を来している。	20年度から縮小して継続	21年度から縮小して継続

各種団体運営費補助金見直し状況

年度 18年度	122,535	107,173	102,686	96,016	108,577	94,585	92,746	19年度決算後の状況		20年度決算後の状況		備考
								19年度 決算額 (a)	20年度 決算額 (b)	19年度 決算額 (c)	20年度 決算額 (d)	
282-3	500	400	400	未定	400	360	322	縮小	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続
285	6,500	5,850	5,850	5,850	5,850	5,285	5,285	縮小	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続
287	5,000	4,140	4,140	4,140	4,140	3,726	3,726	縮小	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続
288-3	3,000	2,700	2,700	2,700	2,700	2,430	2,430	縮小	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続
288-4	200	200	200	200	200	180	0	継続	継続	継続	継続	20年度から縮小して継続
288-5	300	150	150	0	150	135	0	終期認定	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続 21年度から0査定
288-6	100	50	50	0	50	45	0	終期認定	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続 21年度から0査定
288-7	400	200	200	0	0	0	0	終期認定	0	0	0	19年度から0査定
289	1,000	900	900	900	900	810	810	その他	縮小	縮小	縮小	19年度から縮小して継続
320	450	225	225	225	225	202	202	縮小	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続
344	126	100	80	80	100	72	72	縮小	縮小	縮小	縮小	20年度から縮小して継続
360	1,090	1,000	1,000	1,000	956	900	900	縮小	縮小	縮小	縮小	19年度から縮小して継続

各種団体運営費補助金見直し状況

申請名称 (団体名称)	説明名称	支出先	支給開始 年度	18決算額	122,535	今期の 方向性	107,173	102,886	918,016	108,577	94,585	92,746	19年度決算後の状況		20年度決算後の状況		21年度決算後の状況	
							19年度 決算額 (a)	20年度 決算額 (b)	21年度 決算額 (c)	19年度 決算額 (d)	20年度 決算額 (e)	21年度 決算額 (f)	備考 (20/19/17年度承認額に引き継ぎ秋学期の繰越金等とみなす)	備考 (21/20年度の承認額(1)×90%-21年度承認額(2)となっていない項目 (21/20年度の承認額により各課より変更があったもの)	備考 (21年度承認額(1)×90%-21年度承認額(2)となっていない項目 (21/20年度の承認額により各課より変更があったもの)	備考		
361 生涯学習課	文化協会運営費補助金	松浦市文化協会	不明	870		縮小	700	700	未定	700	630	630	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
363 生涯学習課	青少年健全育成推進協議会補助金	松浦市青少年健全育成推進協議会	昭和 47年度	180		縮小	90	50	50	90	45	45	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
364 生涯学習課	青少年教育振興費補助金	松浦少年少女合唱団	不明	70		縮小	50	50	50	25	27	22	①松浦ウインドオーケストラ分の交付はなし。 ②松浦少年少女合唱団より申請予定。 19年度から縮小	19年度から縮小	19年度から縮小			
365 生涯学習課	成人教育団体振興費補助金(市PTA連合会活動費補助金)	市PTA連合会活動費補助金	昭和 47年度	205		縮小	160	160	160	160	144	144	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
366 生涯学習課	成人教育団体振興費補助金(地域活性化推進協議会)	地域活性化推進協議会	昭和 47年度	525		縮小	262	200	150	262	180	162	180千円×90% 20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
367 生涯学習課	監修団青年団育成費補助金	監修団青年団	不明	60		廃止	30	0	0	30	0	0	20年度から廃止	20年度から廃止	20年度から廃止			
374 生涯学習課	青少年相談連絡協議会補助金	松浦市少年センター青少年相談連絡協議会	平成 2年度	45		継続	45	45	45	45	40	40	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
375 生涯学習課	少年センター指導委員会補助金	松浦市少年センター指導委員会	昭和 55年度	300		継続	300	300	300	300	270	270	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
388 生涯学習課	体育協会運営費補助金	松浦市体育協会	不明	1,488		縮小	1,000	1,000	1,000	1,000	900	900	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続	20年度から縮小して継続			
391 生涯学習課	監修団スポーツ少年団育成費補助金	監修団スポーツ少年団	昭和 55年度	110		終期予定	100	100	0	100	90	0	20年度から縮小 21年度から0算定	20年度から縮小 21年度から0算定	20年度から縮小 21年度から0算定			

注1) 昭和47年度承認額40,171千円→07/17年度見直し後の金額は20,495千円、平成2年度承認額10,179千円のうち、平成2年度は20,495千円であったが、運営額については、200千円としていたため、(記載誤りのため)

各種負担金等 見直し状況

所属名称 (旧所属名称)	説明名称	支出先	支出開始年度	18決算額	19決算額	20決算額	21決算額	19年度決算後の状況		20年度決算後の状況		21年度決算後の状況	
				32,769	38,184	31,205	20,485	備考	備考	備考			
1 議会事務局	全国市議会議長会負担金	全国市議会議長会	昭和41年度	430	392	392	392	継続	重要後対処見と付帯意見 平成20年10月17日付の取組要請に基づき、取り組み状況の報告等により、上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ①うちそのまま継続されているもの	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ①うちそのまま継続されているもの
2 議会事務局	九州市議会議長会負担金	九州市議会議長会	昭和41年度	41	41	41	41	継続	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ①うちそのまま継続されているもの	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ①うちそのまま継続されているもの
4 議会事務局	全国自治体病院経営都市議会議長会負担金	全国自治体病院経営都市議会議長会	平成4年度	18	18	18	18	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討。	全国市議会議長会において各調査対象が行なわれ、各市の主要施設の推進に寄与している。	継続	そのまま継続しているもの	継続	そのまま継続しているもの
6 議会事務局	長崎新幹線建設促進期成会負担金	長崎新幹線建設促進期成会	昭和53年度	10	10	10	10	継続又は統合 他県支出の補助金と統合の可否を検討。	NO.252と重複しているが、議会議長会と執行部の両方が加入することによって早期完成を促す。	継続	そのまま継続しているもの	継続	そのまま継続しているもの
7 議会事務局	長崎国際空港整備促進期成会負担金	長崎国際空港整備促進期成会	昭和53年度	10	10	10	10	継続又は統合 他県支出の補助金と統合の可否を検討。	NO.251と重複しているが、議会議長会と執行部の両方が加入することによって国際空港としての機能整備を強力に推進する。	継続	そのまま継続しているもの	継続	そのまま継続しているもの
8 議会事務局	伊万里・平戸・松浦市議会西九州自動車道建設促進協議会負担金	伊万里・平戸・松浦市議会西九州自動車道建設促進協議会	平成15年度	150	150	150	150	継続 重要性は理解できるが、物産運営を図り経済刺激に努めてほしい。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ①うちそのまま継続されているもの	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ①うちそのまま継続されているもの
10 議会事務局	九州市議会議長会定期総会理事者負担金	長崎県市議会議長会	平成19年度	0	174	0	0	廃止 今年度限り支出。	18年度決算額及び20年度予算額が0となっているのは、19年度限りの支出であるため。				19年度限りの支出であったもの
28 総務課	人材育成事業費補助金	市内の個人及び団体	平成2年度	4,072	3,592	4,500	1,288	継続 その他の補助とは別として審査が甘くならないように配慮すること。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされているもの	継続	継続とされているもののうち付帯意見が覆けられたもの ⑤うち減額して継続しているもの
38 企画財政課 (企画課兼課)	九州地区工業再配置促進協議会会費	九州地区工業再配置促進協議会	昭和57年度	13	0	0	0	廃止	19年度決算額及び20年度予算額が0となっているのは、金の目的を達成し19年度に精算したため。				19年度まで金が解散したものの
58 企画財政課 (企画課兼課)	長崎県国際経済協会会費	長崎県国際経済協会	昭和43年度	20	20	0	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討。	20年度以降会費を負担しない方向で調整。				20年度から脱退又は会費の負担を していないもの

各種負担金等 見直し状況

(単位:千円)

所属各課 (旧所属各課)	説明名称	支出先	文納開始年度	19年度	20年度	21年度	19年度決算後の状況			20年度決算後の状況			21年度決算後の状況		
				32,769	38,164	31,205	20,485	審査検討結果と付帯意見	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し	備考 平成20年10月17日付けの事務連絡に基づき、取り直し状況の報告等により見直し
60 企画財政課 (企画課異動)	長崎県日中親善協議会負担金	長崎県日中親善協議会 担金	昭和43年度	20	20	20	20	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討。	協議 協議会の委員が顧問としてあり、市長 会内自治体が加入しており、市長 会の負担金として委託費を委託している。 委員等との調整が行われている。	継続	そのままで継続しているもの				
61 企画系異動	松浦市国際親善協会補助金	松浦市国際親善協会	平成2年度	955	1,035	1,291	700	継続 国際交流の全体方針を議論する 必要がある。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたもののうち付帯意 見が認められていたもの ⑤うち減額して継続しているもの				
67 市民生活課	県北地区自衛隊父兄会連絡協議会補助金	県北地区自衛隊父兄会連 絡協議会	昭和45年度	20	20	16	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討。	県北地域の松浦、平戸、北松の範囲 で構成された父兄会と自衛隊との 連携調整を行うためその負担が 必要。	平成21年度より脱退	21年度から脱退又は会費の負担を していないもの				
69 市民生活課	県自衛隊父兄会連絡協議会負担金	県自衛隊父兄会連絡協議 会	昭和45年度	10	0	0	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討。	19年度で脱退。 19年度以降会費負担なし。		19年度から脱退又は会費の負担を していないもの				
72 総務課	松浦地区暴力団放逐協議会負担金	松浦地区暴力団放逐協議 会	平成7年度	0	0	0	99	継続 19年度補助を中止しており活動 に支障が生じるのであれば再検 討。	上記の調査対象外としていた。	継続 平成21年度より再度予算措置	継続とされていたもののうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのままで継続されているもの				
73 総務課	防犯灯電気料補助金	松浦地域自治会連合会 (各自治会)	平成4年度	2,967	3,057	3,133	3,285	継続 電灯コストにもよるが、電気が 余りかからないLEDライトの設 置。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたもののうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのままで継続されているもの				
77 総務課	松浦市租税教育推進協議会負担金	松浦市租税教育推進協議 会	平成6年度	70	70	70	70	継続 負担金又は繰越金を減額させる 方策の検討を。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたもののうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのままで継続されているもの				
79 市民生活課	長崎県戸籍住民基本台帳事務協議会負担金	長崎県戸籍住民基本台帳 事務協議会	昭和43年度	20	20	20	20	継続 職員の表彰規定については、見 直す必要があること等協議を促 して意見を述べる。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたもののうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのままで継続されているもの				
82 選挙事務局	長崎県下各市選挙管理委員会連合会負担金	県下各市選挙管理委員会 連合会	昭和45年度	9	9	9	9	継続 職員の表彰規定については、見 直す必要があることを協議を促 して意見を述べる。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたもののうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのままで継続されているもの				
83 選挙事務局	九州都市選挙管理委員会研究会負担金	九州都市選挙管理委員会 研究会		0	6	0	0	廃止 今年度限り支出。	18年度決算及び20年度予算額が 0となっていたのは、19年度限りの支 出であったため。		19年度限りの支出であったもの				

各種負担金等 見直し状況

所屬名数 (旧所属名称)	説明名称	支出先	支納開始年度	19年度決算後の状況			20年度決算後の状況			21年度決算後の状況		
				32,769	38,164	31,205	20,485	19年度決算後の状況	20年度決算後の状況	21年度決算後の状況	備考	
87	監査事務局	九州各市監査委員会	平成元年度以前	11	11	11	11	継続 食糧費の支出を見直すようご機嫌を促して意見を述べる。	継続 上記の調査対象外としていた。	継続 継続とされていたものうち付帯意見が返却されていたもの	継続 継続とされていたもの ①うちそのままで継続されているもの	
103	福祉事務所	北松浦地区健康司会炊酒分会	平成元年度以前	0	108	108	97	継続 3地区の活動費相当額を補助するが適当である。	事業費補助で再検討	21年度から0	継続とされていたものうち付帯意見が返却されていたもの ①うち21年度から事業費補助へ移行されたもの	
121	市民生活課 (就園年金課)	日本国民年金協会	平成元年度以前	7	7	0	0	継続又は脱退 必要性がなければ脱退を検討。	20年度以降会費を負担しない方向で調査。		20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	
165	市民生活課	家庭用生ごみ処理機器購入費補助金	平成11年度	983	869	0	0	継続 補助率の妥当性の検討を。	上記の調査対象外としていた。	補助率の廃止	継続とされていたものうち付帯意見が返却されていたもの ②うち20年度から廃止されたもの	
168	市民生活課	食品衛生協会補助金	昭和60年度	104	104	83	72	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討。	市民の健康と衛生管理を目的とし、健康推進に寄与している。	減額して継続 19年度で廃止であったが、団体からの要望で予算上、継続もあるため廃止も可能ではないか。	縮小して継続しているもの	
171	市民生活課	伊万里産環境保全対策協議会負担金	昭和50年度	170	170	170	170	継続 事業内容の精査が必要。それに 基づいて負担額を決定すべきで ある。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたものうち付帯意見が返却されていたもの ①うちそのままで継続されているもの	
175	市民生活課	全国都市清掃協議会負担金	平成元年度以前	80	80	0	0	継続又は脱退 加入すべき特段の理由がなければ 脱退。	19年度で脱退 20年度以降会費負担なし。		20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	
181	農委事務局	長崎県農業会議県北支部負担金	昭和56年度	127	127	127	114	継続 支出内容の精査と組織のあり方 について検討を要する。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたものうち付帯意見が返却されていたもの ⑤うち凍結して継続しているもの	
186	農林課	松浦地域営農指導協議会 負担金	平成15年度	510	255	255	255	継続 運営費補助から事業費補助に切 り替えていくべき。使途に留意 を要する。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされていたものうち付帯意見が返却されていたもの ①うちそのままで継続されているもの	
208	農林課	北松浦地域果樹振興推進 協議会負担金	昭和41年度	130	80	0	0	廃止 同様の協議会本部と管理組合し て廃止の検討を。	20年度以降会費を負担しない方向 で調査。		20年度以降会費の負担を していないもの	
210	農林課	長崎県茶業技術者協議会負担金	昭和45年度	5	5	0	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討	20年度以降会費を負担しない方向 で調査。		20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	

各種負担金等 見直し状況

所属名称 (旧所属名称)	説明名称	支出先	支給開始年度	19年度決算後の状況			20年度決算後の状況			21年度決算後の状況		
				19決算額	19決算額	20決算額	21決算額	21決算額	21決算額	備考	備考	備考
211 農林課	長崎県野菜技術者協議会負担金	長崎県野菜技術者協議会	昭和45年度	2	2	0	0	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの		
212 農林課	長崎県果樹技術者県北ブロック協議会負担金	長崎県果樹技術者県北ブロック協議会	平成元年年度以前	3	4	0	0	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退を検討	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの		
219 農林課	県北農業農村整備事業推進協議会負担金	県北農業農村整備事業推進協議会	昭和43年度	119	148	95	66	0	継続 事業費割の負担金については、 各種事業を再開するための負担 とすること等機会を捉えて意見を 述べる。	継続 見が懸けられていたもの ⑤うち減額して継続しているもの		
221 農林課	長崎県農村振興技術運盟負担金	長崎県農村振興技術運盟	平成13年度	15	5	0	0	0	継続又は脱退 脱退する方向で来年度以降 検討。	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの		
227 水産課	松浦市栽培・資源管理型漁業推進協議会会費	松浦市栽培・資源管理型漁業推進協議会	平成5年度以前	200	200	200	200	0	継続 支出実績額に合わせた負担金と する。	継続 見が懸けられていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
228 水産課	松浦市水産振興協議会会費	松浦市水産振興協議会	平成5年度以前	200	200	200	0	0	継続 支出実績額に合わせた負担金と する。	継続 見が懸けられていたもの ③うち21年度から脱退されたもの		
240 課 (水産課)	(社)長崎県水産加工振興協会会費	(社)長崎県水産加工振興協会	不明	30	30	0	0	0	継続又は脱退 支障がなければ脱退する方向で 検討。	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの		
251 課 (商工観光課)	長崎国際空港整備促進期成会負担金	長崎国際空港整備促進期成会	平成5年度以前	30	30	30	30	0	継続又は統合 他課支出の負担金と統合の可否 を検討。	継続 NO.7と重複しているが、委員会と執 行部の両方が加入することによって重複交 差としての機能整備を強力的に推進 する。 県内各自治体が入り込み、市長 の負担金等を通じて委員会におい て負担基準等の調整が行われてい る。	そのまま継続しているもの	
252 課 (商工観光課)	長崎新幹線建設期成会負担金	長崎新幹線建設期成会	平成元年年度以前	10	10	10	10	0	継続又は統合 他課支出の負担金と統合の可否 を検討。	継続 NO.8と重複しているが、委員会と執 行部の両方が加入することによって重複交 差を解消する。 県内各自治体が入り込み、市長 の負担金等を通じて委員会におい て負担基準等の調整が行われてい る。	そのまま継続しているもの	
265 課 (商工観光課)	長崎県石場所在市町村協議会負担金	長崎県石場所在市町村協議会	平成13年度	0	0	0	0	0	継続又は脱退 脱退する方向で検討。	協議会そのものの活動が現在停止 中。	会自体の活動が休止中のもの(負担 金はなし)	
273 課 (商工観光課)	商店街振興員支援事業補助金	協同協会アクト	平成18年度	3,990	3,750	0	0	0	廃止 19年度限り支出。	20年度以降となつているのは、19 年度で事業が終了したため。	19年度で事業が完了したもの	

各種負担金等 見直し状況

所属名称 (旧所属名称)	説明名称	支出先	交付開始年度	19年度決算後の状況				20年度決算後の状況				21年度決算後の状況			
				18決算額	19決算額	20決算額	21決算額 合計	備考	備考	備考	備考				
274 商工観光課	まつら海鮮有造旬魚グルメまつり開催費補助金	まつら海鮮推進実行委員会	平成18年度	600	900	2,175	1,470	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続
275 課 (商工観光課)	西九州国際観光ルート協議会負担金	西九州国際観光ルート協議会	昭和37年度	100	100	0	0	継続又は脱退	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの
280 課 (商工観光課)	国立公園協会負担金	(財)国立公園協会	平成元年度以 前	10	10	0	0	継続又は脱退	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの
281 課 (商工観光課)	(社)日本オート・キャンプ協会負担金	(財)日本オート・キャンプ協会	平成元年度以 前	0	50	0	0	継続又は脱退	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの
287 商工観光課	まつらグルメ観光推進事業補助金	松浦市観光協会	平成18年度	1,000	1,000	0	0	継続	上記の調査対象外としていた。	20年度からの査定	20年度からの査定	20年度からの査定	継続	継続	継続
298 都市計画課	全国都市計画協会会費	(財)都市計画協会	平成元年度以 前	50	50	0	0	継続又は脱退	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	19年度で脱退。	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの	20年度から脱退又は会費の負担を していないもの
318 総務課	長崎県消防団大会運営費負担金	(財)長崎県消防協会	平成元年度以 前	30	30	30	30	継続	上記の調査対象外としていた。	継続	継続	継続	継続	継続	継続
322 総務課	ポンプ操法大会出場費補助金	松浦市消防団	平成元年度以 前	1,500	0	1,000	0	継続又は縮小	19年度決算額は0。 消防団7地区の持ち回り出場し、 相当期間の制費が必要である。	2か年に1回の補助金となるため、今 回対象外とする	2か年に1回の補助金となるため、今 回対象外とする	2か年に1回の補助金となるため、今 回対象外とする	2か年に1回の補助金となるため、今 回対象外とする	2か年に1回の補助金となるため、今 回対象外とする	2か年に1回の補助金となるため、今 回対象外とする
340 庶務課	小中学校音楽会開催費補助金	松浦市小・中学校音楽連盟	平成5年度	500	690	621	98	継続又は縮小	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。	市内小・中学校の児童・生徒が一部 に集中し、音楽学習の成果を発表して おり、心豊かな人形形に寄与して いる。
348 庶務課	長崎県学校保健・学校安全研究協議大会開催費補助金	長崎県学校保健・学校安全研究協議大会実行委員会	平成19年度	0	300	0	0	廃止	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。
349 庶務課	長崎県校長会研究会大会開催費補助金	長崎県校長会研究会大会実行委員会	平成19年度	0	80	0	0	廃止	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。
350 庶務課	九州地区難聴言語障害者教育研究会開催費補助金	九州地区難聴・言語障害者教育研究会	平成19年度	0	17	0	0	廃止	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。	18年度決算額及び19年度予算額が 0となっているのは、19年度限りの支 出であるため。

各種負担金等 見直し状況

所属名称 (旧所属名称)	説明名称	支出先	支給開始年度	18年度決算後の状況			19年度決算後の状況			20年度決算後の状況			備考
				18決算額	19決算額	20決算額	21決算額 合計	事業報告額見直し 制度の運用方法について見直し が必要。	備考 平成20年10月17日付けの事業報告額によっ て、取り直し状況の報告を取りまとめら れた。	備考 事業報告額見直しについて附帯意見が登 載された場合は、事業報告額見直しに よる増減額(有利)	備考 継続とされたものうち付帯意見が 認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
353 庶務課	遠距離生徒通学費補助金	該当小学校長	昭和50年度	3,325	3,231	3,405	3,016	継続 制度の運用方法について見直し が必要。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意見が 認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
355 庶務課	遠距離生徒通学費補助金	該当中学校長(鷹島 交 通事業)	昭和50年度		10,469	10,925	7,106	継続 制度の運用方法について見直し が必要。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
357 生涯学習課	長崎県市町村社会教育主事等連絡協議会負 担金	長崎県市町村社会教育主 事等連絡協議会	昭和34年度	3	3	0	0	附帯又は撤廃 附帯又は撤廃 以降又は撤廃 以降	20年度以降会費を負担しない方向 で調査。		20年度から会費の負担をしていない もの		
358 生涯学習課	東北社会教育研究会負担金	東北社会教育研究会	昭和41年度	43	27	27	27	継続 会のあり方について来年度以降 検討。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
377 生涯学習課	九州公立文化施設協議会会費	九州公立文化施設協会	平成8年度	8	8	0	0	継続又は附帯 附帯する方向で来年度以降 検討。	20年度以降会費を負担しない方向 で調査。		20年度から附帯又は会費の負担を していないもの		
384 生涯学習課	県下一周駅伝大会負担金	都市対抗県下一周駅伝大 会会長	平成元年度以 前	65	65	65	65	継続 合併後の人口比率を考慮し、負 担額の再調査が必要。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
385 生涯学習課	長崎県体育指導委員会連絡協議会負担金	長崎県体育指導委員会 協議会	平成元年度以 前	27	27	27	26	継続 公営法人改革の折に問題提起を 行う。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
389 生涯学習課	県民体育大会出場費補助金	各協議会出場選手一人の監督	平成元年度以 前	1,218	1,892	1,620	1,262	継続 当面は現行額を支給する。但し 財政状況に応じて個人負担を減 計する。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		
390 生涯学習課	駅伝大会両津教補助金	福島町及び鷹島町一週 駅伝大会実行委員会	平成18年度	240	216	216	216	継続 当面は現行額を支給する。各地 域で行われている駅伝大会を前 来例には一本化するなどの検討 が必要。	上記の調査対象外としていた。	継続	継続とされたものうち付帯意 見が認められていたもの ①うちそのまま継続されているもの		

各種負担金等 見直し状況

所属名称 (旧所属名称)	説明名称	支出先	支給開始年度	32,769	38,164	31,205	20,485	19年度決算後の状況		20年度決算後の状況		21年度決算後の状況	
				18決算額	19決算額	20決算額	21決算額 合計	備考	備考	備考	備考		
393 生涯学習課	福島町振興公社運営費補助金	(財)福島町振興公社	平成18年度	8,329	4,030	0	0	継続 0 各種業務を担っていることから、各種業務等も含めて更なる合理化を検討。	上記の調査対象外としていた。	指定管理料制度の導入に伴い、補助金としての支出ではなく、委託料(指定管理料)の支出となった。	継続 20年度から脱退又は委員の負担を していないもの	継続 20年度から脱退又は委員の負担を していないもの	備考 継続 20年度から脱退又は委員の負担を していないもの
420 福島診療所	看護協会負担金	財団法人 長崎県看護協会	平成元年度以前	25	15	0	0	継続又は脱退 0 市内の公立病院診療所については、統一した見解の元に参加の是非を要検討。	20年度以降委員を負担しない方向で調整。		継続 20年度から脱退又は委員の負担を していないもの		
421 福島診療所	介護支援専門員年会費	松浦市居宅介護支援事業者連合協議会	平成元年度以前	10	10	10	10	継続又は脱退 0 市内の公立病院診療所については、統一した見解の元に参加の是非を要検討。	市内の公立病院・診療所で居宅介護支援事業を実施しているのは福島のみであり、その負担が必要。	継続	そのままで継続しているもの		
422 福島診療所	西日本パワーリハビリテーション研究会負担金	特定非営利活動法人パワーリハビリテーション研究会 研究部	平成元年度以前	10	0	10	0	継続又は脱退 0 市内の公立病院診療所については、統一した見解の元に参加の是非を要検討。	市内の公立病院・診療所でパワーリハビリを実施しているのは福島のみであり、その負担が必要。	継続	そのままで継続しているもの		
423 福島診療所	パワーリハビリテーション研究会会費	特定非営利活動法人パワーリハビリテーション研究会 研究部	平成元年度以前	5	5	5	5	継続又は脱退 0 市内の公立病院診療所については、統一した見解の元に参加の是非を要検討。	市内の公立病院・診療所でパワーリハビリを実施しているのは福島のみであり、その負担が必要。	継続	そのままで継続しているもの		
424 水産加工観光課 (水産課)	漁業情報サービスセンター負担金	(社)漁業情報サービスセンター	平成16年度	100	100	100	100	継続又は脱退 0 効果の検証と併せて脱退の検討が必要。	市場を閉鎖している自治体が入入しており、量販店の動向など情報を収集する必要があるので、その負担が必要。	継続	そのままで継続しているもの		